

ごあいさつ

安積高等学校長 久保田範夫

本日は、第38回福島県立安積高等学校合唱団定期演奏会にご来場いただき、誠にありがとうございます。

安積高校は、明治17(1884)年に創立され、今年で132周年を迎える県内で最も歴史のある高等学校であり、長い伝統を誇る運動部や文化部がたくさんあります。その中でも安積高校合唱団は、昭和25年に設立され、以来66年の歴史と伝統を有し、定期演奏会としては、昭和54年に第1回が開催されてから今年で38回目を数えます。

安積高等学校合唱団の今年のテーマは「明響紫水」と聞いています。くもりなく鏡と静かな水を表す「明鏡止水」がその元にある言葉ですが、これは「邪念がなく、静かに澄んだ心境」を言います。そこにハーモニーの「響き」と安高カラーの「紫」を入れて「明響紫水」としたのでしょう。

去年は、豊かな響きと不思議な香りが満ちあふれ、「一人ひとりの個性が合わさって一つのステージを創る」という本校合唱団の思いが込められた言葉「potpourri(ポプリ)」がテーマでした。今年は、豊かな響きと不思議な香りに満ちあふれたハーモニーを更に超える「澄みきって落ち着いた」魅惑のハーモニーが響くことでしょう。

最後になりますが、この演奏会の開催にあたり、多くの方々から温かい御支援や励ましを頂きましたことに感謝致します。今後とも、安積高等学校合唱団に対し、御協力と御支援を賜りますようお願い申し上げます。